



▲小黒さんと作品「ビニール袋入りの山型食パン」

皆さん、ガラスモザイクを知っていますか?ガラスモザイクとは、小さな色ガラスのパーツを並べて絵画や模様を表現する技法です。市内在住の小黒さんは、都内の美術専門学校にて油絵を学び、卒業後はさらに学びを深めるためフランスへ留学。そこで、壁画に出会い、壁画の技法の一種であるガラスモザイクに強く心惹かれ、帰国後はガラスモザイクをメインとした画家で働くことを決意しました。

「ガラスモザイク画は、ガラスを的確な形にカットすることが難しいため、絵の具を使えばもっと自在に繊細で正確に描ける一般的な絵画と比較し、何倍も時間がかかる。しかし、完成した作品は、近くで見ると1枚1枚のガラスの輝きが美しく、離れて見ると空間そのものを作り出すことができるため、できあがった際に大きな達成感を感じることができます」と魅力を話してくれました。

小黒さんの作り上げる作品は特徴的で、油絵を学んだ経験を生かして、油絵で描いたような作品をガラスモザイクで再現することができます。そのため、実際に離れて見てみると、ガラスモザイク特有の輝きと絵画特有の色彩の豊かさが作品に表れています。

防災・防犯に関する情報をメールで配信  
**もばら安全・安心メールを  
ご利用ください**

登録

# いきいき仲間たち

## 日常の空間を彩る

ガラスモザイク画家  
**小黒 哲夫さん**



小黒さんはこれまで、小学校の玄関やマンションのエントランス、病院の風呂場の壁など、日常生活の中で多くの人の目に留まる場所にもガラスモザイク作品を残してきました。これらの壁画や建築装飾は依頼されて制作するものですが、依頼主の要望に沿うことができているか、また、全体像が崩れていないかなど、さまざまな点で注意を払います。そのような中で、完成した作品を引き渡す瞬間はとても緊張するそうですが、依頼主から感謝の言葉をいただいた時は、大きな喜びを感じ、制作してよかったです。

小黒さんは現在、体験教室を開き、その魅力を多くの人に伝えていますが、「体験を通して、さまざまな作品に触れ、新たに学ぶこともたくさんあるため、教える側に立つのもおもしろい」と自身の楽しさについて語ってくれました。

そして最後に、「モザイクは古代ローマから続いており、この技法の起源や、なぜ今まで踏襲しているのかなど、自分で抱いている疑問について紐解いていきたい」と今後の目標を語ってくれました。

作品の制作にとどまらず、その歴史までも追及する小黒さんにガラスモザイクへの愛とあくなき探求心を感じました。

右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

[touroku.mobara-city@raiden2.ktaiwork.jp](mailto:touroku.mobara-city@raiden2.ktaiwork.jp)



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	2月15日(日) 9時~16時30分
市 民 課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収 税 課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市 民 課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。



防災行政無線が再確認できます

☎0120(438)119  
(通話無料)

日曜・休日当番医	診療時間	9時~17時
《内科系》	《外科系》	
2月1日(日) 大塚内科 ☎(23)6121	宍倉病院 ☎(24)2171	
2月8日(日) 長生八積医院 ☎(32)3282	宍倉病院 ☎(24)2171	
2月11日(水祝) 君塚病院 ☎(25)1811	おゆみの中央病院茂原クリニック ☎(25)7755	
2月15日(日) 山之内病院 ☎(25)1131	南洲会長生クリニック ☎(32)1821	

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。  
消防本部中央消防署☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。

### 【人口と世帯数】

●総人口 85,070人

●男 42,115人

●女 42,955人

【12月中の動き】

●転入 236人

●転出 231人

●出生 29人

●死亡 112人

令和8年1月1日現在

●世帯数 42,282世帯

●女 42,955人